



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年7月25日

上場取引所 東

上場会社名 ホクシン株式会社

コード番号 7897 URL <http://www.hokushinmdf.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 平良 秀男

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部長

(氏名) 西丸 義孝

TEL 072-438-0141

四半期報告書提出予定日 平成26年8月1日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	2,447	△3.5	75	78.8	72	126.3	102	909.3
26年3月期第1四半期	2,536	5.8	42	△65.3	32	△70.8	10	△90.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	3.63	—
26年3月期第1四半期	0.36	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	10,168		3,568		35.1	
26年3月期	10,069		3,520		35.0	

(参考)自己資本 27年3月期第1四半期 3,568百万円 26年3月期 3,520百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,200	△0.0	110	△6.0	85	△4.7	75	28.2	2.65
通期	10,400	△4.6	220	△35.8	160	△44.3	140	△54.8	4.94

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	28,373,005 株	26年3月期	28,373,005 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	18,894 株	26年3月期	18,703 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	28,354,189 株	26年3月期1Q	28,354,803 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、消費税増税前の駆け込み需要の反動が顕在化しましたが、政府の金融・経済政策の効果により、企業業績が向上し雇用・所得環境が改善するなど、緩やかな回復基調が継続されました。駆け込み需要による消費の反動減は、一部下げ止まりも見られ、想定内であるという見方が強まる一方、設備投資の過剰感や物価上昇など景気を下押しするリスクが存在し、依然先行き不透明な状態が続きました。

当社と関連の深い住宅業界におきましては、消費税増税前の駆け込み需要の反動により、平成26年度の住宅着工戸数は、平成26年4月から平成26年5月までの累計で前年比9.2%の減少となりました。

当該期間の業績につきましては、住宅着工戸数の減少を受け、主に建材向け製品と構造用製品の販売が減少しましたが、販売価格改定が進んだことにより、売上高の減少を緩和することができました。生産面においては、円安による輸入原材料費の上昇が製造原価を押し上げましたが、生産性・歩留まりの向上を目指した設備改善により、コストアップを軽減することができました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は24億47百万円（前年同期比3.5%減）、営業利益は75百万円（同 78.8%増）、経常利益は72百万円（同 126.3%増）、四半期純利益は退職給付制度改定益の計上などにより、1億2百万円（同 909.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(1) 資産

流動資産は、前事業年度末に比べて98百万円増加し、43億74百万円となりました。これは主に商品及び製品、原材料及び貯蔵品の増加と受取手形及び売掛金の減少によるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べてほぼ同額の57億94百万円となりました。これは主に有形固定資産の減少と投資有価証券の増加によるものです。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて99百万円増加し、101億68百万円となりました。

(2) 負債

流動負債は、前事業年度末に比べて1億43百万円増加し、42億17百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の増加によるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べて92百万円減少し、23億82百万円となりました。これは主に長期借入金の増加と退職給付引当金の減少によるものです。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて51百万円増加し、66億円となりました。

(3) 純資産

純資産は、前事業年度末に比べて48百万円増加し、35億68百万円となりました。これは主に利益剰余金と評価・換算差額の増加によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

住宅業界におきましては、駆け込み需要の反動の影響がしばらく続くと予想されますが、雇用・所得環境が改善しつつあり、政府の住宅取得のための経済政策の後押しもあり、住宅着工戸数は徐々に回復するものと思われま

す。このような状況の下、当社は、お客様からのご要望の多い環境に配慮したフロー材用途向け製品や耐水性・耐久性に優れた建材製品向けの供給を増加し、一方、汎用性製品用途向けにつきましては、東南アジアからのOEM製品の更なる拡販を進めてまいります。

当社の業績予想につきましては、為替の動向による原材料価格の変動など不透明な要素が多いため、平成26年4月30日に公表した業績予想のままとしております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	967,017	1,012,532
受取手形及び売掛金	1,533,997	1,367,354
商品及び製品	855,375	973,225
仕掛品	209,120	243,403
原材料及び貯蔵品	639,394	728,291
その他	71,345	49,753
流動資産合計	4,276,251	4,374,559
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置(純額)	1,437,046	1,420,287
土地	3,031,507	3,031,507
その他(純額)	628,800	613,650
有形固定資産合計	5,097,354	5,065,445
無形固定資産	14,993	14,890
投資その他の資産		
投資有価証券	663,140	697,578
その他	23,770	22,237
貸倒引当金	△6,100	△6,100
投資その他の資産合計	680,810	713,716
固定資産合計	5,793,157	5,794,052
資産合計	10,069,409	10,168,612

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,937,215	2,081,756
短期借入金	1,000,000	1,000,000
1年内償還予定の社債	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	740,003	756,670
未払法人税等	1,893	1,383
賞与引当金	103,050	46,800
その他	241,558	280,770
流動負債合計	4,073,720	4,217,381
固定負債		
長期借入金	1,830,000	1,862,500
繰延税金負債	196,862	202,995
退職給付引当金	290,406	108,383
環境対策引当金	20,005	20,005
その他	138,219	189,085
固定負債合計	2,475,493	2,382,970
負債合計	6,549,213	6,600,351
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,343,871	2,343,871
利益剰余金	1,142,242	1,188,364
自己株式	△3,280	△3,306
株主資本合計	3,482,832	3,528,928
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	30,314	41,389
繰延ヘッジ損益	7,048	△2,057
評価・換算差額等合計	37,362	39,331
純資産合計	3,520,195	3,568,260
負債純資産合計	10,069,409	10,168,612

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	2,536,596	2,447,796
売上原価	2,195,956	2,089,604
売上総利益	340,639	358,192
販売費及び一般管理費	298,393	282,649
営業利益	42,246	75,542
営業外収益		
受取利息及び配当金	6,323	11,934
業務受託料	2,850	3,900
その他	1,772	1,249
営業外収益合計	10,945	17,084
営業外費用		
支払利息	13,283	11,676
売上割引	4,055	4,322
その他	3,743	3,970
営業外費用合計	21,081	19,969
経常利益	32,110	72,657
特別利益		
退職給付制度改定益	—	31,387
特別利益合計	—	31,387
特別損失		
固定資産除却損	20,635	—
特別損失合計	20,635	—
税引前四半期純利益	11,475	104,045
法人税、住民税及び事業税	1,286	1,214
法人税等合計	1,286	1,214
四半期純利益	10,188	102,831

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。